

立教大学での寄附講座「地域コミュニティと生協」(全14回)**9月26日(水)開講**

コミュニティ福祉学部(新座キャンパス)にて、2018年度秋学期実施

コープみらい(本部:埼玉県さいたま市、理事長:新井 ちとせ、事業エリア:千葉県・埼玉県・東京都)は、地域社会づくりへの参加と社会貢献活動の一環として、立教大学(本部:東京都豊島区、総長:郭 洋春)コミュニティ福祉学部(新座キャンパス:埼玉県新座市)にて、9月26日(水)より寄附講座「地域コミュニティと生協」(全14回)を開講します。

コープみらいが行う寄附講座は、2009年から埼玉大学で4年間、2013年から聖学院大学で4年間実施してまいりました。立教大学では、2017年度から4年契約で寄附講座を実施し、今年で2年目になります。

講義では、地域コミュニティの希薄化が社会的な問題となっている中で、生協の事業や活動を通して協同組合の価値や地域での役割、位置づけを知り、地域における協同と連帯の重要性について学んでいただきます。

また、コープの施設(コープデリ商品検査センター)も見学し、講義内容を現場で確認することで、生協の食品安全・品質保証の取り組みについて理解を深める講義も用意しています。

講師は、コープみらい・コープデリ連合会の役職員・組合員、関係する地域の諸団体の担当者が務めます。

寄附講座の概要につきましては下記を、講義の詳細につきましては次ページをご覧ください。

●立教大学での寄附講座の概要

会 場:立教大学 新座キャンパス(埼玉県新座市北野1-2-26)

※一部、大学外での施設見学を予定。

科 目 名:「地域コミュニティと生協—コープみらい寄附講座—」(全14回)

北島 健一 教授(立教大学コミュニティ福祉学部コミュニティ政策学科)

受講人数:30名程度

開講日時:2018年9月26日(水)~2019年1月16日(水)

※毎週水曜日に開講(一部、実習を除く)。

単 位 数:2単位

《生活協同組合コープみらい 概要》

【住 所】埼玉県さいたま市南区根岸1-5-5
【理 事 長】新井 ちとせ(あらい ちとせ)
【組 合 員 数】343万人(2018年8月20日現在)
【総 事 業 高】3,898億円(2017年度)
【事業エリア】千葉県、埼玉県、東京都
【ホームページ】<http://mirai.coopnet.or.jp/>

— 寄附講座の日程および講義内容・講師（予定） —

日程		テーマ・内容・講師予定
第1回	9月26日(水)	「ガイダンス」 「協同組合とはどんな組織か」 ・北島健一（立教大学コミュニティ福祉学部コミュニティ政策学科教授） ・富沢賢治（一橋大学名誉教授）
第2回	10月3日(水)	「生活協同組合とは～コープみらいの事業と活動」 コープみらい埼玉県本部長、コープみらい組合員理事
第3回	10月10日(水)	「商品を通じた社会貢献」 コープデリ連合会 CSR推進部職員
第4回	10月17日(水)	「安全・安心ってなんだろう～食品安全・品質保証の取組み」 コープデリ連合会 品質管理部職員 ※第10回の事前講義
第5回	10月31日(水)	「宅配事業の実践から学ぶコミュニケーション論」 コープみらいコープデリ宅配事業部職員
第6回	11月7日(水)	「co・op商品の開発プロセス」 コープデリ連合会 商品業務管理部
第7回	11月14日(水)	「自分らしく暮らせるための福祉事業」 コープみらい福祉事業部職員
第8回	11月21日(水)	「生協の被災地（被災者）支援と減災の取組み」 わがまち防災・減災塾 水島重光氏
第9回	12月5日(水)	「生活困窮者の実態とフードバンクの取組み」 ワーカーズコープ北関東事業本部職員
第10回	10月～11月の土曜日	「現場から学ぶコープみらいの事業と活動」 (コープデリ商品検査センターを見学し、第4回の講義を現場で深める) ※2時間程度 日程は2日程設定予定
第11回	12月12日(水)	「年間14万件の組合員の声」 コープデリ連合会 品質保証本部 組合員サービス管理部
第12回	12月19日(水)	「参加とネットワーク～地域社会づくりと組合員活動」 コープみらい埼玉県本部職員、コープみらい組合員理事
第13回	1月9日(水)	「知っているようで知らないユニセフの活動と国際社会」 埼玉県ユニセフ協会
第14回	1月16日(水)	「地域コミュニティと生協」まとめ ・北島健一（立教大学コミュニティ福祉学部コミュニティ政策学科教授） ・コープみらい埼玉県本部職員